

あいこく・にゆーす AICC NEWS

創業支援セミナー

また、明石商工会議所において、関連セミナーを下表のとおり開催しますので、併せてご活用下さい。

Aコース 9月12日(火)	「創業に向けた準備事項、事業計画について」 ★個人・法人の相違点 株式会社と有限会社の選択 講師 税理士 德富 駿氏
Bコース 9月19日(火)	「創業における各種助成金、労務管理の体制」 講師 社会保険労務士 中川 秀和氏 「新産業創造キャピタル制度概要について」 講師 中小企業振興公社 泉谷 隆氏 「公的資金の利用方法、開業資金申込み概要」 講師 国民生活金融公庫 融資担当者
※各コース共通	
【場所】 明石商工会議所 5階大会議室	
【受講料】 無料	
【定員】 30名	
【申込・問合せ】 明石商工会議所 078-911-1331	

これから事業を始めようとする方の中には、「特に」これ「というものがあるわけではないが、いずれにしてもこのままではいやだ。いつかは起業したい。」と漠然と考えている方が多いのではないでしょうか。そこをどれだけ具体化できるかが起業の大きなポイントとなります。そのためにはいろいろな起業家の話を聞くなどして「自分にとっての起業はこれだ」と、目標となる「ールを明確にすること」が重要です。

そこで財団では、明石市との共催により多方で起業に成功された方々をお招きし、下記のとおりセミナーを開催することになりました。この機会にぜひご参加下さい。

「起業家から学ぶ起業成功の条件」

起業家支援セミナー開催

■日時 平成12年9月26日(火)
午後2時～4時35分

■場所 明石商工会議所5階大会議室

(1)講演
①「脱サラ、起業、異業種参入の波乱20年」
(有)甲南チケット 代表取締役 小林宏至 氏

大阪府立大学工学部、神戸大学経営学部卒業後、昭和35年川崎重工業株式会社入社。48年に退社し自営独立してさまざまな「ユービジネス」に挑戦。現在、リフォームの店「私のお針箱」をFC展開、直営店21店舗を展開中。そのほかチケットディスカウントショップ「甲南チケット」15店、携帯電話・PHS専門店等を経営している。

②「25歳で独立、エコビジネス&WEB化
ジネスにチャレンジ」
(株)クレアン 代表取締役 蘭田綾子 氏

学生時代のマスク関係でのアルバイト経験や、広告代理店勤務、リクルート社での経験を生かして、昭和63年にマーケティング会社㈱クレアンを設立。多くのネットワークと編集企画の業務をベースにして多くの媒体の企画編集制作も請け負う。女性向けの企画開発や、販売促進、特にダイレクト・マーケティング業務などが得意分野。現在、エコロジーコンテンツの制作をメインにした月刊オンラインマガジン「エコロジーシンフォニー」の企画運営兼編集長。

(2)質疑応答
■対象者及び定員 これから創業を目指す方及び創業後間もない経営者の方30名
■参加費 無料

クロークアップセミナー開催
二〇〇〇年は循環型社会元年。
資源を有效地に活用して、廃棄物や
ダイオキシンの発生などの環境負
荷を少なくする循環型社会へと日
本のシステムが大きく転換しようとしています。
家電や容器包装分野に加えて、食品や建築分野
でも再資源化を求める法律が相次いで成立されま
した。法制度が変わるだけでなく、社会の要請も
循環を基軸にした要求へと変化してきます。
「環境配慮」の意識が高まりつつあります。
そこで、「あかし環境フェア」の共催イベント
として、専門家による講演を通じ、循環型社会の
幕開けに伴う社会生活の変化を予想・分析し、今
後の社会生活や産業活動のあり方を探ります。こ
の機会にぜひご活用下さい。



また、当日はパソコン無料教室など多彩なイベ
ントも開催していますので、併せてご参加下さい。

■とき 平成12年9月24日(日)
13時30分～15時
■場所 明石市立産業交流センター4階研修室1
■主催 明石市、(財)明石市産業振興財団
■後援 明石商工会議所
■受講料 無料
■講師 山形 健介 氏
■定員 100名(定員になり次第締切)
■テーマ 「循環型社会の形成に向けて」
○地域の生活と産業から

日本経済新聞社大阪本社 編集委員会

税理士が説明!!
経営実務セミナー

実践パソコン(エクセル)を使った キャッシュフロー計算書の作成

公開会社では平成12年3月末決算より連結キャッシュフロー計算書の作成が義務付けられました。このキャッシュフロー計算書は、現在の発生主義会計とは異なり資金の流れを重視し、大企業はもとより中小零細の資金繰り、新規に事業を起すという起業家まで幅広く利用できます。資金借り入れの際の金融機関への説得の決め手として、ぜひキャッシュフロー計算書を理解・活用下さい。

このセミナーの前半では、税理士がキャッシュフローの考え方を基本から分かりやすく説明します。後半には表計算ソフト「エクセル」を使用して、サンプルの決算書よりキャッシュフローフレーベルを作成する手順を確認します。



■とき	平成12年8月29日(火)
午後1時30分から4時30分	
■前半	税理士からの解説・説明
■ところ	明石市立産業交流センター3階O'ALRーム
■定員	15名(定員になりしだい締切)
■講師	北御門税理士事務所所長 北御門 孝氏
■受講料	5,000円(税、資料代込)

○答事業の申込及び問い合わせ先

(財)明石市産業振興財団

☎ 078-936-7915 FAX 078-936-7916

・特集・『ビジネスモデル特許』

昨今、コンピュータシステムの普及やIT革命の進展により、「ビジネスモデル特許」という言葉が注目を集めています。今回の特集は、将来、日本経済に大きな影響を与えるであろうと言われているこの「ビジネスモデル特許」に焦点を当てます。

▼ビジネスモデル特許が話題になり始めたのは98年にアメリカで下された「スタート・ストリート・バンク事件」判決で、アメリカ企業のシグネチャー・ファイナンシャル・グループが開発した資産管理サービスシステム「パブ・アンド・スポーク」が発明として認められてからです。これ以後、アメリカではビジネスモデル特許の出願が急増し、日本、ヨーロッパなど国際経済社会も大きな影響を受けました。

▼ビジネスモデル特許とは、主としてコンピュータを活用してビジネスを行う方法、あるいはその方法を実施するためのシステムを発明の対象として保護する特許です。わかりやすく言えば電子商取引に関する新しい方法、あるいはシステムに関する特許です。

▼この特許権の具体的な事例については、アメリカのアマゾン・ドットコムの「ワンクリック注文サービス」があります。「ワンクリック注文サービス」とは、インターネットのアマゾンのホームページ上で買い物をした人は一回目にアクセスした際にアマゾンのサーバーに注文者のデータなどが登録され、二度目からうシステムです。

▼もともと特許は「新しく開発された技術を保護」する目的で生まれ、主にメーカーに利用されてきましたが、ビジネスモデル特許はこれまで特許制度とあまり関わりのなかったインターネット関連企業や金融業などにも関係していくようになりました。

▼特許権は特許権が登録された国内のみに効力があり自由にアクセスすることができます。日本企業がアメリカ企業が特許を取得しているものと同じビジネスモデル特許は常にオープンであり、全世界からでも自由にアクセスすることができます。日本企業がアメリカ企業が特許を取得しているものと同じビジネスモデル特許を用いてインターネット上で商売をした場合、アメリカからもアクセスできる理由で訴えられる可能性があります。しかし、その一方で独創的なアイデアの権利を認めることで新規の技術開発を促す効果もあります。

▼これから日本にも本格的なネットワーク時代が到来すると多くの業種でこの特許と関わってくるようになるのではないか。現に国内でもビジネスモデル特許の出願が盛んです。例えば「版印刷がインターネット広告の手法で、また、住友銀行が入金照合システムで特許を取得しています。

▼しかしながら、先進国アメリカでもビジネスモデル特許はまだ発展途上であり、今後ビジネスモデルについてどこまで特許権を付与して保護していくべきかなど社会的に「センサスを取る必要があります。

(当記事は「THE21」2000年6月号より転載しました)

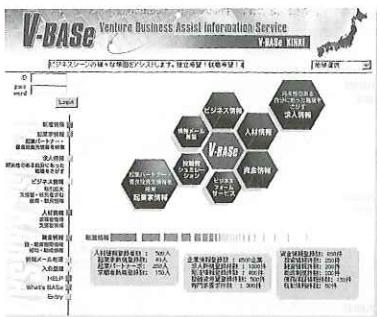
＊＊ 行政情報プラザ ＊＊

ベンチャー支援システム

「V-Base」がスタート！

起業や企業間連携、

人材探しを支援するデータベース



☎ 078 (291) 85521

■問い合わせ先

(財)兵庫県中小企業振興公社

産業情報部情報資源課

起業を目指す人や連携を模索する企業情報を面から支援しようと(財)兵庫県中小企業振興公社が国や各方面的協力を得て開発していた『V-Base』がスタートしました。県下の5000件を超える企業情報をはじめ、起業家情報、人材情報、資金情報などを総合的に提供しようと企業に提供できるよう工夫され、今後の情報の充実と活用が期待されています。

URL : <http://www.base-kinkin.jp>

〈情報の内容〉

起業家情報	
ビジネス情報	企業情報
	求人情報
求職情報	
支援者情報	支援者個人情報
	支援機関情報
	研究者情報
資金情報	

なんでも相談開催

日頃悩んでいる事もすっきり解決！

どんな事でもお気軽にお越しください。

当日、資料のわかるものをご持参頂ければ、
より詳しくお応えできます。**相談は無料!!**

日 時 平成12年10月15日 (日)

午前10時～午後3時

(受付：午後2時45分まで)

場 所 明石商工会議所ビル7階にて先着順受付
(☎911-1331)

相談内容

金融相談	事業資金の借入方法、又、進学ローンの申込資格、要件等について
法律相談	土地、建物をはじめ、交通事故、各種もめごとなど、あらゆる法律について
登記相談	土地、境界、借地、借家、法律登記手続き、会社設立など
建築相談	店舗、住宅新增改築、建築トラブル、その他建築に関して全般
経営相談	開業、事業転換、企業診断、売上げを伸ばすには、あらゆる経営について
税務相談	贈与、相続、土地、建物譲渡などあらゆる税に関する問題
労働相談	労働諸問題、助成金、年金給付、手続き、社会保険、労働保険成立、就業規則作成等

各相談とも、弁護士、税理士、社会保険士、司法書士、一級建築士など分野別の専門家が相談に応じます。

特許流通アドバイザー (特許流通促進事業)

ベンチャー支援システム
「V-Base」がスタート！

起業や企業間連携、

人材探しを支援するデータベース

我が国・企業等が保有する膨大な未利用特許や研究機関・大学から生み出される研究成果などの知的資源を有効に活用することが新規事業の創出の鍵となり、特許流通を促進すると期待されます。

特許庁では、これらの膨大な未利用特許の流通を促進するために、様々な施策を開拓しています。特許流通フローを希望する中小・ベンチャー企業が新たな技術シーズを求めて、公開された未利用特許を活用するとき、特許の検索指導・特許取引ノウハウに関する指導、相談・特許取引契約等に伴う特許流通機関の紹介・斡旋による資金調達等の支援、さらに、研究機関・大学の保有特許の地域産業への移転・事業化に関する支援等の特許のライセンス等に関する各種の相談・指導を知的所有

ア・特許流通データベース・特許流通アドバイザー・技術分野別特許マッチング・知的取引業者情報提供等の事業のうち「特許流通アドバイザー」が注目されています。

新規事業の創出や新規分野への進出

を希望する中小・ベンチャー企業が新たな技術シーズを求めて、公開された未利用特許を活用するとき、特許の検索指導・特許取引ノウハウに関する指導、相談・特許取引契約等に伴う特許流通機関の紹介・斡旋による資金調達等の支援、さらに、研究機関・大学の保有特許の地域産業への移転・事業化に関する支援等の特許のライセンス等

■問い合わせ・相談先

N-IRO 技術移転センター

神戸市中央区港島南町1丁目5番2号

神戸キメックセンタービル6階
(財)新産業創造研究機構内

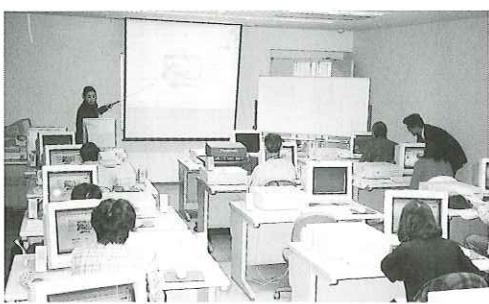
☎ 078 (306) 6808
FAX 078 (306) 6813

兵庫県知的所有権センターは、(財)新産業創造研究機構内のN-IRO 技術移転センター(TTC)が特許庁の認定を受けて活動しています。

バイザー」が実施しています。

産業交流センターパソコン教室

9月コース



産業交流センターでは、市内企業等のOA化普及に伴う企業の人材育成、新入社員研修、個人の能力アップを目的に各種パソコン教室を開催しています。コースは以下のとおりです。社内研修等にぜひご活用ください。また、下記コース以外にも、企業単位やグループ単位などによるオーダーメイドのパソコン教室も実施しておりますので、お気軽にご相談ください。

◆講習内容

コース名	講習内容	9月	受講料(税込)	テキスト代(税込)
パソコン入門 Windows98	パソコンの基本操作習得。マウス操作・文字入力・ウィンドウの操作アクセサリの紹介。環境設定などパソコンを使う上で必要なWindows98の各種機能や活用方法を習得します。	7日(木)	9,450円	1,785円
インターネット基礎	これからインターネットをはじめようとする方へ。インターネットの概要・設定方法・ホームページ閲覧・電子メール機能などを学習します。	8日(金)	5,250円	1,785円
パソコン基礎習得	パソコンの基本操作からワープロ・表計算まで、実務で利用するために必要な内容をセットにしたお得なコース。これだけ出来ればパソコンが使えると胸を張れます。	7日(木) 14日(木) 20日(水) 21日(木)	35,700円	6,885円
ワープロ基礎 Word98	ワープロの基本操作習得。文字入力・文書の編集・書式設定・表の作成・編集・印刷・表現力のある文書の作成などを学習します。	14日(木)	9,450円	2,550円
表計算基礎 2日 Excel97	表計算の基本操作習得。計算機能・表の計算・編集 印刷・グラフ・データベース機能など作表の基本操作を学習します。	20日(水) 21日(木)	17,850円	2,550円

◆講習時間について

昼間コース	10:00~17:00	インターネット	13:30~16:00
-------	-------------	---------	-------------



詳しくは、姫路工業大学「産学交流センター」まで

☎0792-67-4996 ☎0792-66-8868

<http://www.sangaku.cnth.himeji-teh.ac.jp>

姫路工業大学「産学交流センター」
姫路工業大学では、教育・研究の効果を地域社会に貢献させることを目指して、共同研究・受託研究・公開講座等に取り組んできました。このたび、これらの成果をより有效地に活用していくため、目的で「産学交流センター」を設置しました。
産学交流センターには全学から選出されたセンター長のもとに、姫路工業大学名誉教授及び産業界から経験豊富な有識者を研究企画コーディネーター、技術移転コーディネーターを迎えて、県内企業と技術の連携を図るため、兵庫県立工業技術センターの研究員が控えております。これらスタッフが技術相談をはじめ企業との共同研究・受託研究、企業からの派遣研究員の指導・教育等により、企業の技術力向上の支援を行つております。お気軽にお問い合わせ下さい。

財団は、企業の技術開発などをサポートするため、大学、公的研究機関などと人材ネットワークを構築しています。今号より、各支援機関を紹介していきます。

支援機関の紹介

Vol.1

明石テクノネットワークシステム

明石市立産業交流センター1F



各フロアへ出前
致します

☎936-7915 (内線213)